平川市長 長 尾 忠 行 様

平川市監査委員 鳴 海 和 正

平川市監査委員 小田桐 正 和

財政援助団体等監査の結果報告について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第199条第7項の規定に基づき、財政援助団体等の監査を実施したので、同条第9項の規定により、その結果に関する報告をします。

記

第1 監査の概要

1 監査の目的

市が補助金を交付している次の団体について、その事業が補助等の目的に沿って適正かつ効果的に行われているか、また、所管課では適正な交付事務を行っているのか等について監査した。

2 監査の対象

団 体 名	所 管 課
平川市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例及び平川市放課後児童健全育成事業実施要綱に基づいて、平川市から委託を受けた放課後児童クラブ	健康福祉部子育て健康課

3 監査実施日及び監査実施場所

実 施 日	実 施 場 所
令和7年2月7日	監査委員事務局

4 監査の範囲

令和5年度に交付された補助金及び現金等の取り扱いに関わる出納及び事務の執行を対象とした。

団 体 名	監 査 対 象 事 業
平川市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例及び平川市放課後児童健全育成事業実施要綱に基づいて、平川市から委託を受けた放課後児童クラブ	放課後児童支援員等処遇改善補助金

5 監査の着眼点

財政的援助に係る出納その他の事務の執行が、適正かつ効率的に行われているかを主眼として、次の観点について団体及び所管課を監査した。

区 分	着 眼 点
平川市から委託を受けた放課後児童クラブ	<ul style="list-style-type: none">・ 交付申請、請求、受領手続き及び実績報告等は適時、適正に行われているか。・ 関係書類の整備、保管は適正に行われているか。処遇改善手当は適正に支給されているか。
所 管 課	<ul style="list-style-type: none">・ 補助金交付に係る要綱は、整備されているか。・ 交付目的及び補助金対象事業の内容は明確か。・ 補助金の額の算定、交付手続、交付時期等は適切か。・ 賃金台帳等の証拠書類により支出の実態を十分に把握しているか。・ 補助対象者への指導監督は、適切に行われているか。

6 監査の方法

- (1) 補助金交付申請書、補助金実績報告書、補助金請求書、賃金台帳の監査
- (2) 所管課からの聴取調査

第2 監査の結果

1 補助事業の内容

事業目的	新型コロナウイルス感染症への対応と少子高齢化への対応が重なる最前線で働く、放課後児童クラブにおける放課後児童支援員や補助員等の職員（非常勤職員を含み、経営に携わる法人の役員である職員を除く。）の処遇の改善のため、賃上げ効果が継続される取組を行うことを前提として、収入を3%程度（月額9,000円相当）引き上げるための措置を実施することを目的とするため。
事業内容	職員に対して3%程度（月額9,000円相当）の賃金改善を実施する放課後児童クラブに対して、当該賃金改善を行うために必要な費用を補助する。
補助金額	2,663,074円
事業成果	処遇改善手当を支給することにより、職員の賃金が改善された。また賃金の改善を継続することで基本的な待遇が改善されていく。

2 監査結果

補助金の交付目的及び対象事業の把握、交付事務等に関する一連の事務処理について、申請書類等を検査した結果、計数に誤りはなく、対象費用の算定も適正で問題はなかった。

この事業は、放課後児童クラブにおける放課後児童支援員及び補助員等の職員の処遇改善のため実施したものである。

職員に対して3%程度（月額9,000円相当）の賃金改善を実施した放課後児童クラブに対して、11,000円×賃金改善対象者数×事業実施月数を補助基準額として交付したものである。

本事業における交付対象である児童クラブ数は18クラブ、職員数は37人であり令和6年度も事業を継続している。

放課後児童健全育成の最前線で働く放課後児童支援員及び補助員等の処遇改善のため本事業を含め有効な補助事業を実施されたい。